

●吸気系 エアクリーナー

「CRF1000L Africa Twin」のエアクリーナーは、スロットル操作に対するダイレクト感を実現し、軽さと 耐久性を両立する構造としました。

オフロード走行に必要な防塵性と長寿命を実現するため、ヘッドライト左右のカウル内に吸気ダクトを 配置し、エアクリーナーエレメントはビスカスタイプエレメントを採用しました。

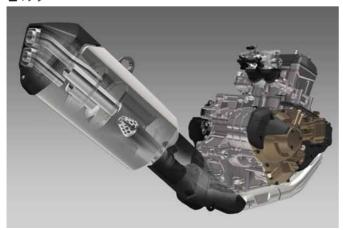
また、左右にエアクリーナーエレメントを配したことで、燃料タンクを外すことなく、エアクリーナー エレメントの脱着を可能としました。エアクリーナーエレメントは縦に配置し、エアクリーナーエレメント 交換時にダストなどが、クリーンサイド(エレメントの内側)に落ちにくい構造としています。



●排気系

新開発のマフラーは、2本のテールパイプから、直列2気筒エンジンらしい歯切れの良いパルス感と ビッグオン・オフモデルにふさわしい重厚感のある排気サウンドを発生させます。マフラー内部は3室 構造となっており、上部テールパイプは第3室から、下部テールパイプは第2室からそれぞれ排気を導くことで、 排気脈動の変化による排気音の演出を行い、「CRF1000L Africa Twin」にふさわしい心地よいサウンドを 実現しました。

■マフラー



■排気サウンド イメージ図

